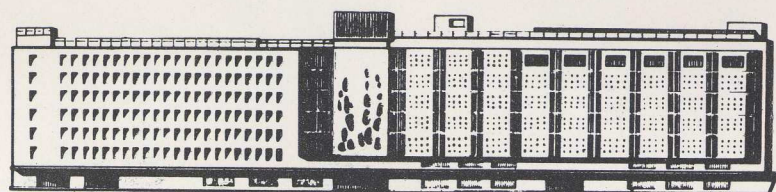


才能教育 全国大会



1957

お買物は 池袋へ西武へ!



電車からすぐ売場へ

西武の

お子様服売場

3階

可愛いお子様に楽しいお洋服

お坊ちゃまお嬢さまに快適で実用的なお洋服をお召し戴ける様お子様服の専属デザイナーにより常に研究致し、皆様の御満足をいただけます様努力致しております。

お子様コーナー

お子様づれのお母様方に身軽に安心して楽しくお買物をしていただけます様、お子様の遊びの場所を設けましたお気軽に御利用下さい。



池袋
西武
木曜定休

電話 池袋(97)代表 2151・6121

開催日時●

昭和32年3月31日(日曜)

午後1時 第5回卒業式

挨拶……会長 鈴木鎮一
卒業証書授与
お祝いの言葉…名誉会長 徳川義親
卒業生代表挨拶
父兄代表挨拶
花束贈呈
「子供の幸」合奏と合唱

午後2時 第3回全国大会

ヴァイオリン演奏会

(出場児童1000人)

開会の辞
演奏
講演……会長 鈴木鎮一
演奏
挨拶…東京都知事 安井誠一郎殿
合唱

● 会 場 ●

東京都立体育館

どの子供も育つ教育の探究

母国語はどここの国の言葉にしても、それぞれ複雑なむづかしい約束の中に、極めて多くの言葉から組立てられているのです。

二十数年前のことですが、

「日本中の子供達……世界中の子供達が皆、母国語を自由自在に話している」

という事実にもふと気がつきました。このことは、どの子供も高い能力へ育ち、どの子供も優れた能力を発揮しているという事実の発見でした。

これは私にとって、実に驚くべき重大な問題であったのです。何故ならば、私も昔からの常識に従って、学力やその他の能力が伸びない子供達は、それが生れつきの低い能力の人として生れている為であると考えていたからです。ところがどうでしょう、従来大人達が努力して育て、あまり能力の育たなかった子供達でさえも、母国語だけは立派に話す高い能力に育てられているのです。

一体これは何という大きな矛盾でしょう。

世界中の子供達をすくすくと育て延ばすことの出来る母国語の教育の事実は、次のような重大な問題を立証しているものと私は思うのです。

先づ第一には、すべての乳児は、高い教育の可能性をもって生れている、ということです。それは今迄私共が考えていたような低い存在ではなく、生れて後の育て方ひとつで、どの子供でも、少なくとも母国語に示す優れた能力の高さを発揮出来る本質を与えられているということです。

第二には、乳児—幼児—少年時期に能力を育てないでおけば、どの子供でも、将来の能力発揮の上に被害を蒙るものであり、若し極端な実験をするならば、どの子供でも一

人残らず白痴のような低能力の人にしてしまうことが出来ることを私は知りました。丁度植物の苗を育て害ねたり、枯らしてしまう条件と同じであり、案外わけなく子供達は大きな一生の被害をうけるのであります。

第三にはすべての才能は生れつきのものではないということです。日本で育てばすべての子供に日本語の才能が育ち、フランス語の才能はフランスで育つすべての子供に育てることが出来るのです。私は多年の実験によって、音楽の才能がどの子供にも育つものであり、若し乳児時代から母国語のような条件で育てるならば、必らず立派に育つものであることを知ったのです。

第四には、優れた教育が行われるならば、どの子供もよく育つということです。

母国語を育てるその教育法、それはなんと世界一の優れた教育法でしょう、人間の能力を育てずには置かない優れた条件と方法が、立派にその中に示されているのです。私は二十数年間その教育法を探究して、私共の教育法、即ち才能教育法をつくったのです。

子供達が無能なのではないのです。

之を育てる大人の側が、人間を育てることについて何と未熟であり又うかつであったということだけが私共の反省として考えられます。

科学がこんなにも発達した時代に住みながら、私共は、まだ人間自身についてよく知らない時代に住んでいるようなものではありませんか。

以上のような反省から、人間の本質についての探究、新しい教育の方法の研究やその発展を使命として、私共の才能教育研究会は生れたのです。

三才四才の多くの幼児を交えた千数百名の子供達の今日の大合唱は、之をお聞き下さるあなた方に、人間とその本質について又は地上のすべての子供の幸の為に、私共大人達が今後何をなすべきかを、強く訴えることだろうと思います。この芸術運動は、音楽家をつくる運動ではなく、やがてすべての人々が美しく高い芸術性をもったよい世界をつくる為の推進運動の一つであるのです。



鈴木 新一

Program

第一部

ヴァイオリン二部合奏曲 イ短調…………… ヴィヴァルディ
Violin Duet Concerto A minor Vivaldi

第一、第二、第三楽章

I, II, III movement

コンチエルト イ短調…………… バッハ
Concerto A minor Bach

第一楽章

I movement

ソナタ第四番…………… ヘンデル
Sonata No. 4 Händel

第一、第二楽章

I, II movement

カントリーダンス (アレグレット)…………… ウェーバー
Country dance Allegretto Weber

協奏曲 ト短調…………… ヴィヴァルディ
Concerto G minor Vivaldi

第一楽章 アレグロ

I movement Allegro

講演…………… 会長 鈴木鎮一
Address President S. Suzuki

休憩
(INTERMISSION)

第二部

複協奏曲 二短調…………… バッハ
Concerto in D minor for two violins Bach

第一楽章 ヴィヴァーチェ

I movement Vivace

協奏曲 イ短調…………… ヴィヴァルディ
Concerto A minor Vivaldi

第一楽章 アレグロ

I movement Allegro

ルーレ (アレグロ)…………… バッハ
Loure Allegro Bach

ガボット…………… リュリ
Gavotte Lully

ブーレ (アレグレット)…………… ヘンデル
Bourree Allegretto Händel

メヌエット 第二番 (アンダンティーノ)…………… バッハ
Menuetto No. 2 Andantino Bach

無窮動…………… 鈴木鎮一
Perpetuum Mobile S. Suzuki

キラキラ星交奏曲…………… 鈴木鎮一編
Twinkle, twinkle little star Arr by S. Suzuki

第三部 合唱と絃の合奏

アンニー ローリー…………… スコット
Annie Laurie L. J. Scott

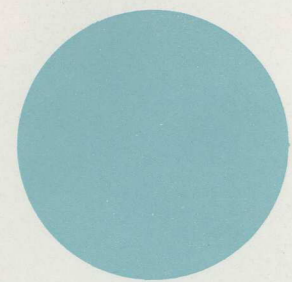
オールド ブラック ジョー…………… フォスター
Old Black Joe Foster

旅愁…………… オードウェイ
Dreaming of Home and Mother J. P. Ordway

蛍の光…………… スコットランド民謡
Auld Lange Syne Scotch Air

東横学園合唱部 出演
ピアノ伴奏 鈴木静子
行田治子





The following article is translated from the Hufvudstadsbladet, Helsinki 29th April 1955, reporting on the 1st National Concert held in 1955.

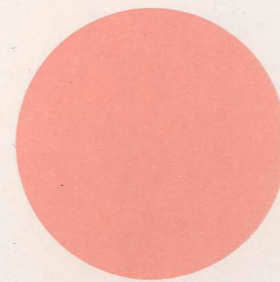
Talent Education in Japan.

The scene is Tokyo's new Sportshall a Sunday in March. The galleries are full of 10,000 spectators who spellbound are following the spectacle on the arena where 1200 violin playing children of the age of 4 to 15 are playing Vivaldi's concerto in A-minor. In the middle of the arena there is a platform with a grand piano and on the four sides thereof the youngest children are lined up.

The program was commenced by the first movement of Mozart's violin concerto in A-major played by the 80 most advanced violinists. Thereupon, 120 of the next lower class joined them for playing the first movement of Bach's violin concerto in A-minor. And for each new item on the program a new group marched in until the total reached 1200.— After the Vivaldi's concerto the program consisted of various selections of Bach, Lully and Händel.

One admires the earnestness and devotion with which these children are playing and one is impressed by the purity of the tone, the precision of the ensemble, the uniformity of the bowing and above all the rich modulation. And the admiration mounts when the conductor almost at every second number, after having given the start sign, leaves the podium and lets the musicians play their number without conductor.

Behind this concert there is an all-Japan organization for "the education of the children's talents". It has its headquarters in Matsumoto, Nagano prefecture and 65 branches in various



parts of Japan. The total number of pupils is at present about 4,000.

The founder and leader of this organization is a well known violin teacher Shin-ichi Suzuki who naturally conducted also this concert. Mr. Suzuki's educational system is based on the fact that all children regardless of inherited gifts are able to speak their mothers' tongue before reaching the age of three years, but also on the conviction that this ability to speak a complicated language must have its equivalent in other fields subject to suitable surroundings and repeated practising. Mr. Suzuki has thus applied his way of reasoning to the education in various branches of art, above all violin playing.

The purpose of this tuition is not to discover and educate artists but generally speaking to cultivate the talents of the children as early as possible and make them appreciate art as one of the principal features of their future character. But naturally many prominent artists have also been discovered during the nine years' existence of the Organization.

Everyone who was present at the concert in Tokyo Sportshall must have found it an eloquent testimony of the possibilities already at a tender age to bring to the light and develop the children's talents.

Ragnar Smedlund



第2回全国大会に出席された
シュツットガルト室内楽団の方々

